

産学官連携研究ワークショップ2

「海底熱水鉱床：社会を安心させる金属資源」

日時：3月30日（水）13時30分～18時30分

場所：東北大理学部地学棟503, 506号室

主催：東北大学

共催：海洋研究開発機構、DOWAメタルマイニング、
東北大グローバル安全学トップリーダー育成プログラム

セッション1：現在の海底熱水鉱床 (13:30~15:40)

鈴木勝彦（海洋研究開発機構）SIP「海のジパング計画」における
海底熱水鉱床の成因研究

笠谷貴史（海洋研究開発機構）電磁気学的手法による
海底熱水鉱床探査の可能性

野崎達生（海洋研究開発機構）CK16-01航海速報：LWD, MWD,
黒鉱養殖装置設置，検層ツール，コアリングの結果

高谷雄太郎（海洋研究開発機構）CK16-01 Site C9017, C9019,
C9023のコア記載，XRD, SEM観察に基づく海底下熱水システムの描写

石橋純一郎（九州大学）伊平屋北海丘掘削コア試料中の硫化鉱物の産状

新城竜一（琉球大学）海底熱水活動に関わるホウ素・リチウム同位体比

セッション2：黒鉱と地球史の中での海底熱水鉱床 (15:55~16:55)

山田亮一（東北大）黒鉱鉱床上盤泥岩に残された熱水活動の痕跡

長瀬敏郎（東北大）黒鉱の未知微細組織：TEM観察(仮)

掛川武（東北大）黒鉱を作れなかった熱水の特徴

セッション3：総合討論、ポスター発表 (16:55~17:50)

黒鉱（下盤ボーリングコア）試料展示

ポスター発表（中村俊輔（北大）、後藤翔太（北大）、戸塚修平（九州大）

小高智太郎（東北大）、國武優樹（東北大）

海底熱水鉱床をどのように見つけるか？

8 2:02 PM

懇親会（仙台市内）19:00～（参加費5000円、学生2000円）

どなたでも参加できます。

連絡先：掛川武（[kakegawa\(アットマーク\)m.tohoku.ac.jp](mailto:kakegawa(アットマーク)m.tohoku.ac.jp)）